

令和2年度 第6回赤磐市教育委員会臨時会議事録

- 1 開会日時 令和2年5月15日(金) 午後6時 7分
- 2 閉会時間 午後6時25分
- 3 会議場所 赤磐市役所 大会議室
- 4 出席委員 教 育 長 土井原 康 文
教育長職務代理者 大 崎 陽 二
委 員 山 本 賢 昌
委 員 平 松 由 香
委 員 遠 藤 益 恵
- 5 説明者 教 育 次 長 有 馬 唯 常
教育総務課長 金 島 正 樹
学校教育課参事 森 本 治
社会教育課兼
スポーツ振興課長 西 崎 雅 彦
中央公民館長 杉 原 泉
中央図書館長 森 本 一 也
中央学校給食
センター所長 矢 部 寿
教育総務課
主 幹 金 谷 紀 子
- 6 書 記

議 事

- 公 開 小中学校の再開について
- 公 開 幼稚園の再開について
- 公 開 社会教育施設の再開について
- 公 開 体育施設の再開について

※非公開の議事については、議事録は公開されません。

○土井原教育長 失礼いたします。教育委員会議、定数に達しておりますので、会議は成立しております。

これより令和2年度第6回となります赤磐市教育委員会臨時会を開会いたします。

本会の議事録に署名する委員として、平松委員を指名いたします。

本会の議事録作成の職員として、教育総務課金谷主幹を指名いたします。よろしくお願いいたします。

早速ですが、議事に移ります。

本日の会議に付議された案件は、（1）教育長等の報告、（2）その他についてでございます。

それでは、（1）教育長等の報告に移ります。

項目にございますように、小中学校の再開についてから4つ目の体育施設の再開についてまで、事務局から一括して簡潔明瞭にお願いいたします。

○金島課長 教育長。

○土井原教育長 金島課長。

○金島課長 教育総務課金島です。

それでは、小中学校の再開についてから体育施設の再開について説明させていただきます。

先ほどの総合教育会議の協議をふまえて、岡山県において緊急事態宣言が解除、また近隣市町の状況、学校医の意見等により、小・中学校、幼稚園の休校、休園を予定どおり5月20日までとし、5月21日から再開することとします。再開に当たり、衛生面の徹底、3密を避けるなど実施可能な対策を講じ、児童・生徒、園児が安心して学校生活、幼稚園生活に取り組めるよう最大限配慮しつつ対応してまいります。

また、教育委員会所管の社会教育施設及び体育施設、お手元の資料の一番最後についてあります。こちらについても再開に向けて準備ができ次第、使用にかかわる条件を付して順次再開してまいります。吉井B&G海洋センターにつきましては、指定管理者の判断により6月1日からの再開予定となっております。

再開に向けての周知につきましては、保護者への連絡、市のホームページ、施設への掲示等で行う予定としております。

以上で説明を終わります。

○土井原教育長 ありがとうございました。

先ほどの総合教育会議では義務教育関係のみでございましたけれども、この教育委員会議では体育施設まで含めた形で行っております。

お手元に資料が、1枚目のほうが学校再開に向けた流れについて、特にこの部分は安全対策のほうが記載されております。2枚目が、先ほどご説明がありましたように社会教育施設と体育施設のそれぞれの対応の仕方、タイムスケジュールを含めて記載されております。

ただいまの説明等につきまして、非常に簡単だったですけども、ご質問とかご意見、学校関係につきましては先ほどいただきましたけども、特に社会体育施設、社会教育施設等についてご質問等がございませんでしょうか。また、もちろん小・中学校についてもご質問、ご意見等があればいただきたいと思っております。どなたからでも結構です。資料の分量が多いのですが。

細かなことにつきましては、先ほど申し上げましたとおり、小・中につきましてはこれをベースに養護教諭、校務員さん、それから校園長というふうにやっぴいこうというふう

に思っております。

山本委員、どうぞ。

○山本委員 先ほどの教育総合会議の中の話題についての質問なんですけども、一人感染者がその学校で出ると、一応臨時休校になると思うんですけど、何日ぐらいで再開をするのかというのが知りたいのと、あとオンライン授業の話が出ましたけども、タブレットを生徒に一人一人購入して貸与できると思うんですけど、各家庭の中のウェブ環境、その整備なんかはなかなか難しい問題があるんだと思うんですけど、その辺は政府のほうか

○有馬教育次長 教育長。

○土井原教育長 はい、有馬次長。

○有馬教育次長 教育次長有馬です。

休校の具体的な日にちまでは、今状況がさまざまになろうかと思っておりますので、具体的に何日という設定は今のところできておりません。

それからもう一点、ご家庭でのウェブ環境についてですけども、そういった国の制度もないことはありません。自治体によりますと、Wi-Fi端末を用意してご家庭に提供するという施策を打たれた市町村もあるように聞いております。赤磐市の場合は、当面そうした機材、タブレット端末でいうのを予定しておるんですけども、こうしたものが子ども

たち1人に1台提供できる環境を第一歩として取り組みを今進めておる状況でございます。

ご家庭の環境の割合について、今集計中なので、具体的な数字は申し上げにくいんですけども、そうしたご家庭の状況も踏まえながら、今後そうした支援策をいろいろと検討してまいりたいという状況でございます。

○土井原教育長 よろしいでしょうか。

○山本委員 はい。

○土井原教育長 ありがとうございます。

ほかに委員の方で。

平松委員、どうぞ。

○平松委員 はい、平松です。

感染対策で手洗いがとても大切かと思うんですが、手洗いをした後に手を拭くのに、ペーパータオルが望ましいかと思うんですが、学校として準備するものなかなか難しいかと思うんです。そこで、子どもさんがそれぞれにハンカチを必ず持ってきてもらって、貸し借りをしないということ子どもさんに是非ご指導していただきたいなと思います。

それと、施設の消毒をされるかと思うんですが、テーブルとかスイッチとか、子どもたちがさわりそうなところは必ずされると思うのですが、話によると、靴にウイルスがついてくるというのを聞きましたので、上履きの消毒とか、履いてきた靴の消毒とか、そういうところまでしていただけるとありがたいなと思いますので、是非よろしく願います。

○土井原教育長 ご意見ありがとうございました。

今のは、答弁いいですかね。

○有馬教育次長 はい。

○土井原教育長 はい、有馬次長。

○有馬教育次長 教育次長有馬です。

貴重な感染防止策をご提示いただきまして、大変ありがとうございます。そうした情報も含めまして、しっかり学校と連携をとってまいりたいと思います。靴の部分については、我々も非常に、想定以上に何か拡散するようなお話も聞いたことがありますので、どういう施策が打てるか、しっかり学校と連携を図ってまいります。

以上です。

○土井原教育長 よろしいですか。

ありがとうございます。

○遠藤委員 はい。

○土井原教育長 遠藤委員、どうぞ。

○遠藤委員 遠藤です。

先ほどのオンラインのタブレットの配付の件なのですが、私も日常で、今は子どもたちと仕事の面で、オンラインで実は授業をしております、今のところオンライン環境にはないですとか、授業を行う端末がありませんというおうちは一軒もありません。おうちにパソコンがある、パソコンがなければタブレットがある、タブレットがなければスマホがあるということで、何らかの端末を使って皆さん100%今授業を受けていらっしゃる状況なんですけど、市内全体となるとなかなかそういうわけにはいかないかもしれませんが、パソコン、タブレットを持っていらっしゃる方の今アンケート調査をしていらっしゃるということで、大分これで絞られて、緊急の場合には、ないご家庭にまず配付させていただくというようなことを考えると、大分台数が限られてくるのではないかなと思います。

以上です。

○土井原教育長 ありがとうございます。

○有馬教育次長 よろしいですか。

○土井原教育長 有馬次長。

○有馬教育次長 はい、教育次長有馬です。

非常に現場の声を届けていただきましてありがとうございます。そうした具体的な数字が見えますと、市といたしましてもいろんな施策が打てると思います。今の現状では、一体どれぐらいというのがわかりかねるので、なかなか施策を打つことができないんですけども、そうした子どもたちが持つ機械、通信環境、セットで子どもたちの教育に市としてもしっかり取り組んでいきたいと思っておりますので、また公表できる段階が来ましたらお伝えしたいと思っております。今の段階ではまだ準備中ということで、ご理解のほうをお願いいたします。

○土井原教育長 ありがとうございます。請うご期待ということではないんですけども、市長も先ほど申しておりましたけども、準備を進めているということでご理解いただきたいと思っております。

大崎先生、どうぞ。

○大崎教育長職務代理者 ここに、非接触体温計というのが書かれておるんですけども、先日うちの母親を病院に連れて行って、おでこのほう、ぴっ、はい、何度、何度いうて随分早いなと思いました。なかなか子どもに体温をはかっておいで言うても、自分でええかげんにしてくるのも余り当てにならんというふうに思うんですけども、多分これも高えし、時期が時期じゃから売り切れとんでしょうね。多分、これがあれば、全員をぱっば、ぱっば、校門をくぐるたびにできるから、かなり安心はできるとは思いますが。質問です。

○有馬教育次長 はい、教育長。

○土井原教育長 有馬次長。

○有馬教育次長 教育次長有馬です。

ご指摘のとおりでございます。市場をいろいろ調べましたけど、非接触の体温計というのは非常に市場での流通が今激しくて、なかなか調達が難しいと聞いております。臨時議会で予算確保する中で、そうした費用も積み上げておりますので、近いうちに取得できないかなと今調整を図っているところでございます。

あと、それに代替えの施策といたしまして、備えております体温計とか、こういうものを消毒しながらでも、子どもたちの健康管理というのはできますので、そうしたところでしっかりと対応していきたい。

それからもう一つ、カード式の何か体温計があるらしいんですけども、こういうものも取得に向けて今調整を進めておりますので、そうしたものを活用しながら子どもたちの健康管理を進めてまいりたいと思っております。

以上です。

○大崎教育長職務代理者 どこも同じですね。

はい。

○土井原教育長 実際には、小・中、幼稚園で、在庫を持っている学校は数校でございます、実態として。

○大崎教育長職務代理者 よろしい、もう一つ。

○土井原教育長 はい、大崎委員。

○大崎教育長職務代理者 マスクの話なんですけど、小学生、中学生はもうマスクをつけるのが基本と。保育園や幼稚園の子は、もうマスクはなしですかね。ずっと回りようたら、保育園の子がマスクをせずに、先生方だけがマスクをしとるから、小さい子がマスク

をつけるのは大変なんかな思うてパトロールしようんですけども。

○有馬教育次長 教育長。

○土井原教育長 はい、有馬次長。

○有馬教育次長 はい、教育次長有馬です。

幼稚園のところを教育委員会のほうで調べておりますけども、備えつけが多いところ、それから少ないところがあるのが今の現状でございます。小さい子どもさんということで、マスクを嫌がって外されるという症状も見受けられますけども、一定数は幼稚園などにもマスクを備え置きまして、可能な限り感染対策というところはお願いしていきたいというふうに考えております。

以上です。

○土井原教育長 ほかにはございませんでしょうか。

少し私から補足をよろしいですか。

衛生対策を含めての話があったんですけども、総合教育会議で学力関係のお話、タブレットがあったんですけども、実は5月8日、小学校の校長会、中学校もそうなんですけど、始動いたしまして、名前が赤磐市学力保障部会というのが立ち上がって、何をしているかという、赤磐市の小学校でいうと12校の1年生の担任部会、2年生の担任部会、3年生の担任部会が横の連携で、先ほど話題になっていました教育課程の話で、例えば5時間で一つの単元をするのを、これを4時間でできるんじゃないかと。6時間ですのを3時間でできるんじゃないかなというのを、主幹教諭とか指導教諭が中心になって、おかげさまで赤磐にはミライムという、そういうのを一人一台ずつ持っていて、例えば第1学年学習部会からのお知らせというのが5月12日に何とかかんとかって、いろいろ先生方からやって、アサガオの種も全員教員が植えとかんといけませんので、生活科で、そういった取り組みももう既になされているというのをご承知おきいただきたいと思います。

ほかになければ、(2)のその他に行きたいんですが、よろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 (2)のその他、特に事務局、ないですね。

よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○土井原教育長 わかりました。

それでは、ほかにないようでしたら、以上をもちまして本会に付議されましたすべての

案件が終了となりました。今回はご報告ということでございましたので、これを。

よろしいですか。

○有馬教育次長 その他一点。

○土井原教育長 その他一点。

○有馬教育次長 一点だけ報告させてください。

○土井原教育長 はい。

○有馬教育次長 先般、11日です。月曜日、市内の事業者で一般社団法人未来さんというところから、市内の子どもさんたちということでマスク1,000枚を寄附いただいております。山陽新聞社さんも取材に入っております、今日お会いしたときにお尋ねすると、明日の朝刊に載るようなコメントをいただいておりますので、ひとつご披露だけさせていただきます。

○土井原教育長 マスクの寄贈の件の報告でございました。

改めて、確認ですけれども、21日の小学校、中学校の再開、並びに随時社会体育施設、社会教育施設を含めての再開ということになりました。

以上をもちまして第6回となります赤磐市教育委員会臨時会を閉会とさせていただきます。

大変お疲れさまでございました。ありがとうございました。